

開館時間 月～金 8:55～21:00
土 8:55～16:55
※授業のない期間は変更になります

休館日 日曜日・授業のない祝日
日本大学創立記念日(10月4日)
夏季・冬季・春季の一定期間

●開館時間・休館日は図書館ウェブサイトで確認してください。

日本大学図書館経済学部分館
(経済学部3号館内)



〒101-8360 東京都千代田区神田三崎町1-3-2
Tel. 03-3219-3334



図書館利用案内

LIBRARY GUIDE



日本大学経済学部

図書館利用案内

CONTENTS

1 はじめに	1
2 図書館の利用	2
開館時間	
休館日	
施設・サービス利用時間	
利用資格・利用条件	
図書館利用時の注意事項	
3 資料の利用	4
蔵書数	
配架場所と閲覧	
貸出	
返却	
複写	
資料の検索	
利用者サービス	
4 デジタルコンテンツ	9
5 施設と設備	17
施設・サービスの利用	
資料の利用	
フロアマップ	
6 レファレンスサービス	25
7 相互利用サービス	25
8 購入希望図書・推薦図書	25
9 学生協働・イベント	25
10 図書館ウェブサイト	26
付録	28
NDC日本十進分類法	
日本大学図書館分館等一覧	

1 はじめに

日本大学経済学部の図書館は1950年(昭和25年)10月に、大学の研究と教育を支えるため設置されました。1973年(昭和48年)から2012年(平成24年)までは、旧3号館内にあり、旧3号館・5号館の跡地に現在の3号館が建設されるまでの期間は、8号館内の仮施設でサービスを行いました。

図書館のコンセプト

<知の年輪を育む図書館><学びへの誘い><人との出会い>をコンセプトに、2017年(平成29年)4月に、現在の図書館は開館いたしました。

図書館が、訪れる人が学び合い、知に出会う場所となることを目指しています。

図書館の蔵書には教育・学習のための基本的な資料と、世界的にも貴重とされる経済学の歴史的資料を含む研究資料を合わせて、約44万冊があります。さらにパソコンを設置し、データベース、電子ブック、電子ジャーナル等のデジタルコンテンツを利用しやすい環境が整えられています。

これらの資料と施設によって、図書館の活動やサービスが、皆さまの大学生活の中で活かされていくことを目標としています。

図書館のモニュメントについて

現在の図書館の開館にあたり、デザインに「Nationai Union Catalog」の緑色の背表紙を取り入れた図書館のカウンターをモニュメントとしました。

「Nationai Union Catalog」は、1981年までに750冊余りが刊行された、アメリカ議会図書館の蔵書を中心とした、アメリカとカナダの数千館の図書館の所蔵資料を網羅した総合目録です。「WorldCat」のようなデータベースが、その役割の大部分を引き継ぐまでは、洋書の書誌作成や調査の重要なツールとされていたため、図書館と学問の歴史を表すものに、ふさわしいものとして採用しました。



2 図書館の利用

※変更は図書館ウェブサイトでお知らせします。

図書館と資料の利用



開館時間

■ 通常

月～金	8:55～21:00
土	8:55～16:55

■ 授業のない期間

〈春季・冬季休暇期間〉

平日	8:55～18:00
土	8:55～16:55

〈夏季休暇期間〉

平日	10:00～18:00
----	-------------

休館日

●日曜日・授業のない祝日

●日本大学創立記念日(10月4日)

●夏季・冬季・春季の一定期間

※臨時休館等は図書館ウェブサイトの開館カレンダーで確認してください。

開館カレンダー



施設・サービス利用時間

貸出	開館～閉館30分前	ラーニングcommonsボックス席(B1F)	開館～閉館30分前
レファレンス(月～金)	9:00～17:00	グループスタディールーム(4F)	開館～閉館1時間前
コピー機・学生用プリンタ	開館～閉館30分前	地下書庫(B1書庫・B2書庫)	開館～閉館30分前
PCロッカー・デスクトップパソコン	開館～閉館30分前	入退館ゲート(5階)	開館～閉館30分前 ※授業のない期間には利用できません
データベース専用端末	開館～閉館1時間前		
メディアルーム(2F・3F)	開館～閉館30分前		

※記載のないサービス・施設の利用時間は、開館～閉館です。

利用資格・利用条件

■ 日本大学(経済学部)

利用資格	入館	館内閲覧	地下書庫入庫	貸出	館内パソコン利用	デジタルコンテンツ利用	プリンタ利用	コピー機利用	AV資料(DVD)	施設予約	相互利用	利用カード発行・更新に必要な書類
学部 学生	学生証	○	○ ^{※1}	○	○	○	○	○	○	○	○	—
経済学研究科 学生	学生証	○	○	○	○	○	○	○ ^{※2}	○	○	○	—
専任教職員	教職員証	○	○	○	館内利用者共用パソコン	○	×	○ ^{※2}	○	×	○	—
特任教授	利用カード	○	○	○		×	○	○	○	×	○	—
非常勤教職員	利用カード	○	○	○		×	○	○	○	×	○	身分証明書
特別聴講学生・科目等履修生・研究生・単位互換生	利用カード	○	○ ^{※1}	○	一部可	×	○	○	○	×	△ ^{※3}	—

■ 日本大学(他学部)

利用資格	入館	館内閲覧	地下書庫入庫	貸出	館内パソコン利用	デジタルコンテンツ利用	プリンタ利用	コピー機利用	AV資料(DVD)	施設予約	利用カード発行・更新に必要な書類	
学部 学生 ^{※4}	学生証	○	○ ^{※1}	○	館内利用者共用パソコン	一部可	×	○	一般DVD視聴可	○	—	
大学院 学生	学生証	○	○	○			×	○		○	—	
専任教職員	教職員証か利用カード	○	○	○			×	○ ^{※2}		○	×	教職員証
特任教授・非常勤教職員	利用カード	○	×	○			×	○		○	×	委嘱状と身分証明書
特別聴講学生・科目等履修生・研究生・単位互換生	学部発行の身分証	○	×	×			×	○		○	×	—

■ その他

利用資格	入館	館内閲覧	地下書庫入庫	貸出	館内パソコン利用	デジタルコンテンツ利用	プリンタ利用	コピー機利用	AV資料(DVD)	施設予約	利用カード発行・更新に必要な書類	
経済学部 卒業生	利用カード	○	×	○	館内利用者共用パソコン	一部可	×	○	一般DVD視聴可	×	卒業証明書と身分証明書	
経済学研究科 修了生	利用カード	○	×	○			×	○		×	修了証明書と身分証明書	
他学部 卒業生・修了生	利用カード	○	×	×			×	○		×	卒業証明書・修了証明書と身分証明書	
日本大学 名誉教授・退職教職員	利用カード	○	○	○			×	○	×	身分証明書		
日本大学校友会 正会員	利用カード	○	×	×			×	○	×	『日本大学校友会正会員証』と身分証明書		
日大クラブ会員	利用カード	○	×	×			×	○	×	『日大クラブカード』と身分証明書		
千代田区民	利用カード	○	×	×			×	○	×	※利用条件は図書館ウェブサイト確認ください		
館長が特に認めた者	利用カード	○	個別対応	個別対応			×	○	個別対応	×	個別対応	
他大学・他機関の方	紹介状と身分証	事前連絡の希望資料	×	×			×	○	×	×	×	—

※利用カードの発行は、閉館30分前までに必要書類を図書館カウンターに持参して手続きをしてください。

※身分証明書は住所・氏名・年齢を確認できる身分証(運転免許証・保険証等)となります。

※利用カードの有効期限は、当該年度かその資格の有効期限となります。

※1 「地下書庫入庫ガイド」を最初の入庫時に受けてください。

※2 経済学研究科大学院生と、経済学部・法学部の専任教職員はB1書庫のコピー機を利用できます。

※3 日本大学他学部分館の資料に限ります。

※4 通信教育部(経済学部)の方の相互利用は図書館カウンターへ問い合わせてください。

図書館利用時の注意事項

- 利用カード(学生証・教職員証・利用カード)は他人に貸与、譲渡できません。
- 図書館内での会話、音読、携帯電話・スマートフォンでの通話、電卓やパソコンの使用は、使用エリアを守って行ってください。携帯電話・スマートフォンはマナーモードにしてください。
- 飲食は、ペットボトル・ボトル缶・水筒などの、密封できる容器からの飲料の摂取に限り認められています。ただし、飲料の摂取時以外は鞆に入れてください。また、上記以外の飲食は認められていませんので、全ての食物は鞆から出さないでください。
- 荷物を置いたままの長時間の離席はできません。短時間でも席を離れる際は、貴重品は必ず携帯してください。
- 図書館資料や備品を、汚損・破損しないようご注意ください。誤って汚損・破損した場合は、速やかに図書館カウンターに申し出てください。
- 図書館外に図書館資料を持ち出すときは、必ず貸出手続きをしてください。ただし、貸出をしない資料があります。
- PCロッカーの貸出ノートパソコンは、図書館外に持ち出すことはできません。
- 資料の所蔵についての電話による問い合わせには対応していません。
- 資料の複写・利用は、著作権法を遵守して行ってください。
- 他の利用者へ、迷惑を及ぼす行為は慎んでください。
- 利用規則を守れない場合や、分館員の指示に従えない場合は、図書館を利用できません。

3 資料の利用

図書館と
資料の利用



蔵書数

(令和3年4月1日現在)

和書	約17万冊
洋書	約10万冊
雑誌	約15万冊
電子ブック	約13,000冊
所蔵雑誌タイトル数 (電子ジャーナルを除く)	和雑誌 約3,000タイトル 洋雑誌 約2,000タイトル

配架場所と閲覧

資料は、「経済学部OPAC(経済学部図書館資料)」「経済学部EDS(経済学部・他学部資料とデジタルコンテンツ)」を検索し、配架場所等の所蔵情報を確認して利用してください。一部の電子ブックは、経済学部OPACの詳細画面のURLから利用できます。

⇒p.6「資料の検索」、p.28「付録」を参照

■地上階の資料(1F・2F・4F・5F)

自由に閲覧することができます。利用を終了した資料は館内いずれかの返本台に置いてください。

1F：展示

2F：AV資料、展示

4F：参考図書・白書・統計書、教員・公務員採用試験、新着雑誌、新聞、経済学部の紀要、展示

5F：新着図書、指定図書、一般図書、文庫・新書、語学検定、資格試験、就職、展示

■地下書庫の資料(B1F・B2F)

図書館カウンターで手続き後、日本大学の学生と経済学部の教職員、他学部の専任教職員が入庫できます。

上記以外の利用者は、図書館カウンターに資料を請求してください。

利用終了後の資料は、地下書庫の返本台に置くか、図書館カウンターに戻してください。

B1書庫：学術雑誌のバックナンバー、新着雑誌、製本雑誌、マイクロフィルム

B2書庫：図書、参考図書、資料(統計データ集)、製本雑誌

* 経済学部分館に所蔵のない資料の利用は

⇒p.25 相互利用サービス 購入希望図書・推薦図書を参照してください。

貸出

■貸出条件

利用資格	貸出冊数	貸出期間					
		一般図書	参考図書 白書 統計書	指定図書	製本雑誌	未製本雑誌	AV資料 (学術DVD) (5本)
日本大学 経済学部 学生	10	1ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	1週間
日本大学 経済学研究科 学生	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	当日貸出	1週間
日本大学 経済学部 専任教職員	60	6ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	当日貸出	1週間
日本大学 経済学部 特任教授	60	6ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	当日貸出	1週間
日本大学 経済学部 非常勤教職員	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	当日貸出	1週間
日本大学 経済学部 特別聴講学生・科目等履修生・研究生・単位互換生	10	1ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	1週間
日本大学 経済学研究科 特別聴講学生・科目等履修生・研究生・単位互換生	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	1週間

利用資格	貸出冊数	貸出期間					
		一般図書	参考図書 白書 統計書	指定図書	製本雑誌	未製本雑誌	AV資料 (学術DVD) (5本)
日本大学 他学部 学生	10	1ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	利用不可
日本大学 他学部 大学院生	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	利用不可
日本大学 他学部 専任教職員	60	6ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	利用不可
日本大学 他学部 特任教授・非常勤教職員	30	3ヶ月	館内閲覧	館内閲覧・3日間・1週間	館内閲覧	館内閲覧	利用不可
日本大学 経済学部 卒業生	5	2週間	館内閲覧	館内閲覧・3日間・1週間	館内閲覧	館内閲覧	利用不可
日本大学 経済学研究科 修了生	10	1ヶ月	館内閲覧	館内閲覧・3日間・1週間	館内閲覧	館内閲覧	利用不可
日本大学 名誉教授	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	利用不可
日本大学 退職教職員	30	3ヶ月	当日貸出	館内閲覧・3日間・1週間	当日貸出	館内閲覧	利用不可
館長が特に認めた者		個別対応					

※上記以外の利用者は貸出を受けることができません。※貸出をしない資料があります。

■貸出方法

●貸出の際は、学生証・教職員証・利用カードと貸出希望の資料を、図書館カウンターにお持ちください。

*貸出を受けた資料の転貸はできません。

■館外貸出をしない資料

●貴重書・新聞・マイクロ資料等

■返却期限日の延長

●1回に限り貸出期間と同じ日数、返却期限日を延長することができます。ただし、返却期限日を過ぎた資料、予約がある場合と、貸出期間が6ヶ月を過ぎる場合は延長できません。また、試験期間など、延長できない期間があります。

⇒延長はweb上で行います。p.8「利用者サービス」を参照してください。

■予約

●貸出中の図書は、予約をすることができます。

⇒予約はOPAC上で行います。p.7「予約」を参照してください。

返却

●貸出を受けた図書は、返却期限日までに図書館カウンターまたはブックポストへ返却してください。※相互利用サービスで貸出を受けた他学部の図書等、ブックポストに返却できない図書があります。

●返却期限日を過ぎた場合は、過ぎた日数と同じ日数、貸出停止となります。

●退学・休学・留学・退職の場合は、事前に返却してください。

*図書館の休・閉館中もブックポストに返却できます。ブックポストは3号館のエントランスホールまたは通用口に設置しています。(6:00~21:00)

■図書等の弁済

●図書等を紛失・汚損した場合は、図書館カウンターへ申し出てください。現物または相当の金額をもって弁済していただきますので、資料の取り扱いには十分注意してください。

複写

図書館の資料を、著作権法の範囲内で複写するためのコピー機があります。利用申請書に記入して利用してください。

●4階：どなたでも利用できるコインコピー機があります。

●B1F書庫：経済学研究科の学生と、専任教員(経済学部・法学部)が図書館カウンターで手続きをすることで利用できます。経済学研究科の学生はコピーカードを持参してください。

資料の検索

1 蔵書検索[経済学部OPAC]で経済学部の資料を検索する

OPAC 経済の本・雑誌 ⇒ キーワードを入力し検索



書名, 著者名, 出版社, 出版年
などから検索できます。

※OPAC(Online Public Access Catalog)
とは図書館にどのような資料があるかを検索できるデータベースで, 学内・学外のどちらからでも調べることができます。

OPAC・EDS



検索結果一覧

並び順の変更
書名順・著者名順・刊行年順

表示件数の変更

絞込み

4

【検索結果の見方】

- ① 配架場所……「3号館5F」など配架されている階・場所を表わしています。
- ② 請求記号……図書に貼られた請求ラベル順に書架に並んでいます。

331	→	分類番号(NDC)	⇒p.28「付録」を参照
N 71	→	著者記号	
1	→	巻号, 年次など	

- ③ 状態……(表示なし): 書架にあります。
貸出中【日付】: 貸出中です。日付は返却期限日です。予約できます。
取置中: 他の利用者が取置中の資料です。

- ④ URL……一覧表示の「書名/著者名部分」をクリック ⇒ 詳細画面
電子ブックはここをクリックして利用します。
学外からの利用は ⇒p.14「学外からの利用方法」を参照

予約

一覧表示の「書名/著者名部分」をクリック ⇒ 詳細画面 ⇒ 「予約」ボタンをクリック ⇒ 「利用者ID・パスワード」を入力

予約資料は「取置中」になってから1週間図書館カウンターに取置きします。予約の取り消しは, Web上からはできません。図書館カウンターで取り消し手続きをしてください。



【利用者ID・パスワード】は
⇒p.8「利用者サービス」
を参照

2 その他のデータベースを検索する

その他のデータベースの検索は, タブの切替えで簡単に行えます。



【PCサイトへ切替】
をしてください

【CiNii Research】サイニィリサーチ (ア)

文献だけでなく, 外部連携機関, 機関リポジトリ等の研究データ, KAKENの研究プロジェクト情報などを含めて, シンプルなインターフェースから, 研究データ, 論文, 本, 博士論文, プロジェクトを横断検索できるサービス

【CiNii Books(本)】サイニィブックス (イ)

国内の大学図書館等の所蔵資料検索データベース

【国立国会図書館サーチ】 (ウ)

国立国会図書館の所蔵資料検索, 公共図書館(都道府県立図書館, 政令指定都市の市立図書館)等の所蔵資料検索, 各種デジタル情報の検索データベース

【WorldCat(世界の図書館蔵書)】ワールドキャット (エ)

OCLC(Online Computer Library Center)に参加する世界中の図書館の所蔵資料検索雑誌・楽譜・地図・録音資料・視聴覚資料等も収録されている世界最大のデータベース

【経済学部EDS】イーディーエス (オ)

日本大学全学部分館OPACとデジタルコンテンツ等の統合検索
図書館内外の情報資源(図書館の所蔵資料, 電子ブック, データベース・電子ジャーナル(一部), 機関リポジトリ, オープンアクセス資料等)の統合検索サービス

「学認」ログインで学外からも利用可能

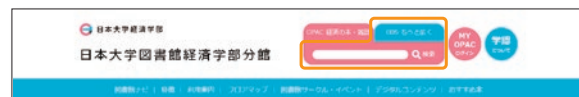
※ EDS もっと広く ⇒ キーワードで検索 も可能です。



EDS検索ガイド



本や雑誌・論文の
探し方(EDSから)



利用者サービス

「MyOPAC」にログインすることによって、利用できるサービスです。ログインしたページの「図書館からのお知らせ」から学外利用できるデジタルコンテンツがあります。

【施設予約】グループスタディールームとラーニングcommonsボックス席の予約

【貸出・予約状況照会】貸出・予約状況の確認、返却期限日の延長

【文献複写・貸借申込】他学部・他大学・他機関への文献複写・貸借の申込み

【文献複写・貸借申込状況照会】文献複写・貸借の申込みの確認

【パスワードの変更】ログインパスワードの変更(定期的に変更してください)

【メールアドレス登録・変更・削除】返却期限日お知らせメール等のメールアドレス設定

利用者サービス



※利用者による利用制限があります。

(1)「MyOPAC ログイン」をクリックします。



(2)利用者IDとパスワードを入力して、ログインします。



利用者ID: 「学生証」・「利用カード」のバーコード下に印字されている16桁の半角数字です。経済学部の専任教職員と、経済学部以外の利用者は、図書館カウンターまで問い合わせてください

パスワード: 経済学部の学生は、西暦生年月日が初期値で設定されています。(例: 2000 01 23) 他学部の学生は、所属学部で登録したパスワードと同じです。 年 月 日 学生以外の利用者は、図書館カウンターまで問い合わせてください

(3)画面の「利用者サービス」から、利用するサービスを選択します。



4 デジタルコンテンツ

デジタルコンテンツとは、オンラインデータベース・電子ジャーナル・電子ブックのことで、各種統計資料や報告書、学術雑誌掲載論文や書籍をWeb上で閲覧、印刷、ダウンロードして利用するものです。

※利用者、契約内容によるサービスの制限があります。

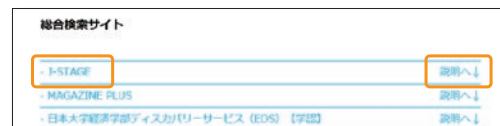
(1)「デジタルコンテンツ」をクリックします。

デジタルコンテンツ



(2) 日本大学学生・教職員はこちら 左記以外の方はこちら を選択します。

(3)一覧から選択して利用します。名称またはバナーをクリックすると利用できます。説明へ↓をクリックするとデータベースの説明、利用方法の確認ができます。



利用上の注意事項

- 利用終了時には、必ずログアウトしてください。アクセス制限等の関係で、他の利用者に迷惑がかかる場合があります。
- デジタルコンテンツを利用する際は、提供元との契約事項(利用規定・利用条件・著作権に関する事項等)を遵守しなければなりません。
- 一般的に以下の行為は厳しく禁止されています。
 1. 個人利用の範囲を超えた大量のデータをダウンロードすること
 2. 個人の学術研究および教育以外の目的で使用すること
 3. 営利・非営利を問わず複製・再配布すること
 4. その他著作権法に違反すること
- 契約に違反する利用があった場合、それが一個人の不注意な行為であったとしても日本大学からのアクセスがすべて停止されることがあります。利用の際はこれらの注意事項を遵守いただけますようお願いいたします。

デジタルコンテンツ一覧

総合検索サイト

* J-STAGE

「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE)は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が構築した日本の科学技術情報の電子ジャーナル出版を推進するプラットフォーム。医学、薬学系のジャーナル、および工学系のジャーナルを中心に、自然科学、および関連する人文科学、社会科学分野の雑誌を幅広く収録。

* MAGAZINE PLUS

日本国内の一般誌を中心とした雑誌記事、学会年報情報および論文集を閲覧可能。

✳️ 日本大学経済学部ディスカバリーサービス (EDS) 学認

日本大学の図書館所蔵資料、電子書籍、データベース・電子ジャーナル、機関リポジトリ、オープンアクセス資料等の統合検索システム。

✳️ CiNii Research 学認 ※一部学認

CiNii Researchでは文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKENの研究プロジェクト情報などを含めて、シンプルなインターフェースから、研究データ、論文、本、博士論文、プロジェクトを横断検索することができます。

✳️ Pub.find 学認

全文または抄録の閲覧が可能な電子ジャーナル・電子ブックをタイトル単位で検索するシステム。分野別のタイトル一覧も付属しています。

新聞

✳️ Financial Times アカウント

Financial Timesのデジタル版。新聞に比べて豊富な情報を、スマホ、タブレットでも利用でき、音声コンテンツもあります。利用にはアカウント作成が必要です。

✳️ Gale PRIMARY SOURCES 学認

Gale社提供の新聞デジタルアーカイブ版を横断検索。Financial Times Historical ArchiveとThe Economist Historical Archiveを検索結果から全文利用可能

- ・ **Financial Times Historical Archive** : Financial Timesのデジタルアーカイブ版。創刊1888年刊行分から2010年までの記事を全ページフルテキスト検索ができ、号・ページ・記事単位での検索・閲覧が可能。

- ・ **The Economist Historical Archive** : The Economist誌のオンラインデータベース。1843年創刊分から2020年のアーカイブのフルテキストを利用可能。

※利用範囲は、順次更新予定です。

✳️ 朝日新聞クロスサーチ

朝日新聞(1984年8月～)と朝日新聞縮刷版(1945～1999年)を利用可能な全文記事データベース。また、AERA(創刊号(1988年5月)～)、週刊朝日(2000年4月～)、知恵蔵のフルテキストを検索可能。

※「日本大学全体のオンラインデータベース・電子ジャーナル」のページからは、明治～戦前紙面データベース、人物データベース、朝日新聞歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ(創刊号(1923年)～1956年)、英文ニュースデータベースが利用できます。

✳️ 毎索

毎日新聞(創刊号(1872年)～)と週刊エコノミスト(1989年10月～)の記事が検索・閲覧できるデータベース。

✳️ 日経テレコン

日本経済新聞(1949年4月～)ほか日本経済新聞社発行の新聞や雑誌の記事を検索可能。企業情報・業界・市場、人物・人事、海外情報等を収録したビジネスデータベースサービス。

✳️ The Wall Street Journal アカウント

The Wall Street Journalの電子版。アカウントを作成して利用します。

✳️ Yomiuri Database(ヨミダス歴史館)

読売新聞の創刊号(明治7[1874]年～)の記事が検索・閲覧できるデータベース。読売新聞社

が発行している英字新聞のThe Japan News(1989年～)の記事テキストと、現代の国内外のキーパーソンデータベースの現代人名録も利用可能。

一般雑誌

✳️ 日経BP記事検索サービス MyOPAC

日経BP社などが発行する雑誌の記事、企業や官公庁・地方自治体の発表するリリースなどを、検索・閲覧できるサービス。記事はテキスト形式とPDF形式で利用可。収録誌やキーワード検索の結果から利用でき、論文の書き方、就活情報の収集、研究テーマ、文書・資料作成テクニック等の切り口から情報を提供するサービスもあります。

※年間利用上限数を超えた場合は、年度の途中で利用不可となります。

✳️ 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー

週刊東洋経済、一橋ビジネスレビュー、会社四季報、就職四季報など、東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌をWEBで検索・閲覧できるオンラインデータベース。

✳️ 経葉デジタルライブラリ 学認

週刊ダイヤモンド(創刊号(1913)～2000年)と東洋経済新報(創刊号(1895)～1999年)のデジタルアーカイブ。

総合学術

✳️ Cambridge University Press

Cambridge University Press提供の電子ジャーナル。人文・社会科学・自然科学分野を総合的に扱っています。

✳️ EBSCO host 学認

下記のデータベースを利用できます。

- ・ **Academic Search Complete** : 人文、社会、自然、医療、理工等、総合分野を網羅した、世界最大級の学術機関向け全文データベース。
- ・ **Business Source Complete** : 経営学・経済学、国際ビジネス関連の論文記事やその他の出版物を多数収録した全文データベース。
- ・ **Dentistry & Oral Sciences Source** : 歯学分野のフルテキスト・データベース。
- ・ **eBook Collection (EBSCOhost)** : 電子ブックの統合検索・閲覧データベース。
- ・ **ERIC** : アメリカ教育省が提供する教育関連の二次情報データベース。
- ・ **GreenFILE** : 環境に人間が与える影響についての研究データのインデックス、抄録とオープンアクセスのフルテキストを収録。
- ・ **MasterFILE Premier** : 一般参考文献・ビジネス・健康・教育・科学・多文化問題などの定期刊行物のフルテキスト・データベース。
- ・ **MasterFILE Reference eBook Collection** : 一般的なテーマの参考図書の電子ブック。
- ・ **MEDLINE** : National Library of Medicine (NLM/米国国立医学図書館)制作の、医学系の文献情報データベース。
- ・ **Newspaper Source Plus** : 米国内外の新聞のフルテキストを提供する全文データベース。テレビ/ラジオのニュース原稿も併せて収録。
- ・ **OpenDissertations** : 過去および現在の学位論文や論文を探す研究者を支援するために構築されたオープンアクセス データベース。
- ・ **Regional Business News** : 米国内のビジネス関連出版物のフルテキストを提供する全文データベース。

・SPORTDiscus with Full Text : EBSCO社製作のスポーツ学&スポーツ医療分野の決定版・全文データベース。550誌以上の全文が閲覧可能。

✳ EconLit with Full Text

The American Economic Association (アメリカ経済学会) 製作の経済学研究の情報ツール EconLitのフルテキスト版データベース。

✳ Emerald eJournal Premier Collection 学認

Emerald社が発行する、すべての電子ジャーナルの全文データベース。学術分野は、会計、金融、経済、ビジネス、経営、戦略、教育、工学、医療・ソーシャルケア、人事、学習、組織学、情報管理・知識管理、図書館学・情報科学、マーケティング、運用、物流、品質、プロパティマネジメント・建造環境、公共政策・環境管理、観光・ホスピタリティマネジメント。

✳ JSTOR

海外を中心とした学術雑誌のバックナンバーを提供するサービス。オープンアクセスの電子ブックも利用できます。

✳ ScienceDirect 学認

Elsevierグループが発行するデータベース。科学・技術・医学・社会科学分野の雑誌のフルテキストを利用可能。

利用申請により、購読タイトルリスト以外のタイトルを利用できます。

✳ SpringerLink 学認

Springer Nature社が提供する電子ジャーナル・電子ブックのプラットフォーム。約1600タイトルのジャーナルと、一部の電子ブックを利用可能。

✳ WEB OF SCIENCE 学認

学術論文の抄録・引用データベース。Science Citation Index, Social Sciences Citation Index, Arts & Humanities Citation Indexを検索できる二次情報データベース。

✳ Wiley Online Library 学認

Wiley-Blackwell社が発行するジャーナルと電子ブックの一部を利用可能。

経済・ビジネス・企業情報等

✳ eol

国内株式公開企業を中心とした有価証券報告書等の企業情報のデータベース。財務情報・非財務情報等の、全文を利用可能。「Automatic login」ボタンをクリックして利用してください。

✳ IMF eLibrary Data

IMF (国際通貨基金) が提供する統計データベース。(一般に公開されているデータベース)

✳ Mergent Online

世界の主要な上場企業の企業・財務データを収録している、世界最大級の企業財務データベース。

✳ NEEDS Financial QUEST

日経NEEDSに収録される企業財務、株式・債券、マクロ経済、産業統計などの経済データをインターネット経由で取得できるデータ検索サービス。(専用端末で利用、閉館1時間前で利用終了) ※印刷できません。データ保存にはUSBメモリが必要です。

✳ OECD iLibrary 学認

OECDが発行する単行本、ジャーナルと、統計データベースが利用可能。

その他のデータベース・電子ジャーナル

✳ CNKI

中国の学術論文を集めた総合データベース。日本大学では文学・歴史・哲学分野、経済・管理分野の一部が利用可能。

※端末を中国語対応にする必要があります。

✳ D1-Law.com(税務・会計データベース)(判例体系)

税務・会計データベース

税務・会計監査関係の法令・通達・資料。約3000件という豊富な情報量を収録。

判例体系

公判判例誌(約100誌)に公表された判例及び独自入手判例約78000件。判例書誌、要旨、本文、判例タイムズ解説を収録。

「ログイン」ボタンをクリックして利用してください。

✳ EEBO : Early English Books Online 初期英語集成データベース 学認

1473年から1700年に英国で刊行された約13万点の書籍を電子化したデータベース。

✳ HCPP : House of Commons Parliamentary Papers 学認

18世紀から20世紀(1688～2004年)までの英国下院議会の各種文書のフルテキストを提供する全文データベース。

✳ ジャパンナレッジ 学認

日本大百科全書、イミダス、現代用語の基礎知識をはじめ、30種以上の辞書・事典・雑誌記事などを一括検索できる全文データベース。週刊エコノミストは、前年分と当年最新データまで(最大2年分)利用可能。

✳ 官報情報検索サービス

昭和22年5月3日から直近までの官報の内容を日付やキーワードで検索・閲覧できるサービスです。(専用端末で利用、閉館1時間前で利用終了)

※印刷できません。データ保存にはUSBメモリが必要です。

✳ KOD(Kenkyusha Online Dictionary) 学認

研究社が出版している15種類の辞書を横断的に検索できる辞書データベース。

✳ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を館内で利用できるサービスです。(専用端末で利用、複写は後日渡し。閉館1時間前で利用終了)

✳ MathSciNet

AMS (American Mathematical Society : 米国数学会) が提供する、世界の数学文献をカバーする包括的なデータベース。Mathematical reviews・Current Mathematical Publicationsに対応。

✳ History Economic Thought

Taylor & Francisの様々なコンテンツをまとめた主題別オンラインリソース。1700年から1914年までの経済思想史研究資料と、Taylor & Francisの1990年から2017年の雑誌記事が収録されています。

✳ デジタル版渋沢栄一伝記資料

渋沢栄一伝記資料(渋沢青淵記念財団竜門社編、渋沢栄一伝記資料刊行会刊、本編全58巻、別巻全10巻)のデジタル版。

電子ブック

Blackwell Reference Online 学認

人文・社会科学参考図書の電子コレクション。Blackwell 2007・2008コレクションを収録。

Emerald eBook Collection (BME Series) 学認

Emerald社が発行するBusiness, Management, Economics関連の電子書籍を収録する全文データベース。

GALE eBooks 学認

レファレンス関係を中心に、Gale社等のeBookを利用できます。

KinoDen MyOPAC

紀伊国屋書店が提供する学術和書の電子図書館サービスです。本棚に登録した電子ブックは、アプリ[bREADER Cloud]で、より便利に利用できます。

LibrariE アカウント

一般和書を中心とした電子図書館サービス。ログイン後借りて利用(5冊・2週間)。

Maruzen eBook Library 学認

丸善が提供する学術機関向け電子書籍サービスです。

EBSCO eBooks

EBSCOhostのプラットフォーム機能を利用した国内外の学術書・教養書の電子書籍コレクション。横断検索、全文テキスト検索、全文閲覧可能。

日本大学全体のオンラインデータベース・電子ジャーナル・電子ブック

日本大学全体で利用できるデータベース・電子ジャーナル・電子ブックへのリンク集です。

- (1) デジタルコンテンツの 日本大学学生・教職員はこちら を選択したページで「日本大学全体のデータベース・デジタルコンテンツ」をクリックします。



学外からの利用方法

オンラインデータベース・電子ジャーナル・電子ブックは、学内ネットワーク内での利用が基本ですが、一覧表の説明の利用範囲や備考に 学認 アカウント MyOPAC の表示があ

るものと、一般公開されているものは学外環境から利用できます。

●学認

- (1) 図書館ウェブサイトのデジタルコンテンツのページで、学認 の表示があるサイトにアクセスする。

- (2) 各サイトの機関ログイン (Institutional Login) をクリックする。

例：CiNii



- (3) 「日本大学」を選択し、ログインすると、認証ID・パスワードの入力画面が表示されます。

※サイトによって「Nihon University」と表示されます。
※各サイトで多少ログイン方法は違いますが、基本は同じです。



- (4) ネットワーク認証ID (NU-Apps・NU-AppsGのID・パスワード) を入力してログインします。

※学生はNU-AppsGの初期設定が必要です。



学認とは、「学術認証フェデレーション」の略で、学術e-リソースを利用する大学、学術e-リソースを提供する機関・出版社から構成された連合体のことです。各機関は、フェデレーションが定めた規定(ポリシー)を信頼しあうことで、相互に認証連携を実現することが可能となります。

●アカウント

個人アカウントでログインして利用します。

アカウントは、データベースによって、既に作成されているもの、ご自身で作成する必要があります。

アカウント作成は、学内のインターネット環境で行う必要があります。

アカウント作成や申請方法はデジタルコンテンツ一覧の「説明へ↓」で確認できます。

●MyOPAC

「MyOPAC」にログインし、「図書館からのお知らせ」から利用します。

※MyOPACログイン方法 ⇒ p.8「利用者サービス」を参照

※スマートフォン・タブレットでは「PCサイトへ切替」をしてください。



デジタルコンテンツの利用条件は変更する場合があります。変更は図書館ウェブサイトのニュースやEcoLink等でお知らせします。

スタディサポートについて

本館1階のPCコーナーと図書館のパソコンに「スタディサポート」を設定しています。

「スタディサポート」は、「オンラインデータベース・電子ジャーナル・電子ブック」の中から、利用頻度が高いと思われるサービスを選んだもので、オンラインデータベース等を利用するための窓口です。

学習・レポート作成・就職活動等に、ぜひ活用してください。



5 施設と設備

施設・サービスの利用

- 入退館 → 1F・5F ※5Fは利用不可期間・時間あり
- 本の貸出・返却^(※1)、DVDの利用 → 図書館カウンター(1F)
(※1)ブックポスト(3号館エントランスホールか通用口)返却可(6:00~21:00)
- レファレンスサービス → 図書館カウンター(1F)
- 施設利用手続き^(※2) → 図書館カウンター(1F)
(※2)ラーニングcommonsボックス席(予約席)・グループスタディールーム・AV優先席
- データベース専用端末^(※3)の利用手続き → 図書館カウンター(1F)
(※3)NEED Financial Quest端末・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス用端末
- 館外利用者共用パソコンの利用手続き → 図書館カウンター(1F)
(官報情報検索サービス端末)
- 『Bloomberg』データベースの利用 → 3F
- 地下書庫入庫手続き → 図書館カウンター(1F)
- 図書館資料の複写(すべての利用者) → 4F
(経済学研究科大学院生、経済学部・法学部の専任教員) → B1F書庫
- 学生(経済学部・経済学研究科)用プリンタの利用 → ラーニングcommons(1F)・2F・4F
- ノートパソコンの貸出 → PCロッカー(2F)
- ノートパソコンの利用 → 5Fを除く施設
- デスクトップパソコンの利用 → ラーニングcommons(1F)・2F
- 閲覧席(会話○・パソコン○・電卓○) → ラーニングcommons(1F)・メディアルーム(2F)
(会話×・ノートパソコン○・電卓○) → 4F
(会話×・ノートパソコン×・電卓×) → 5F
(パソコン席) → 3F
- グループ学習(2~4名) → メディアルーム(2F)
(2~6名) → ラーニングcommonsボックス席(B1F)
※予約席あり
(2名以上) → ラーニングcommons(1F)
(3~8名※最大16名) → グループスタディールーム(4F)
※要予約
- 休憩 → リフレッシュコーナー(2F)
- 通話 → エレベータホール(2F)・リフレッシュコーナー(2F)
- OPAC端末 → B2F書庫・B1F書庫・1F・4F・5F
※施設・サービスの利用資格・利用条件は ⇒ P.2「利用資格・利用条件」を参照
※施設・サービスの利用時間は ⇒ P.2「施設・サービス利用時間」を参照

資料の利用

- 一般書 → 5F・4F・B2F書庫・展示、デジタルコンテンツ
- 参考図書・資料(白書・統計データ) → 4F・B2F書庫、デジタルコンテンツ
- 雑誌 → 4F(新着)、B1F書庫(製本・新着)、B2F書庫(製本)、デジタルコンテンツ
- 新聞 → 4F・B1F書庫、デジタルコンテンツ
- マイクロフィルム → B1F書庫
- DVD → メディアルーム(2F)

施設予約
(ラーニングcommonsボックス席
グループスタディールーム)



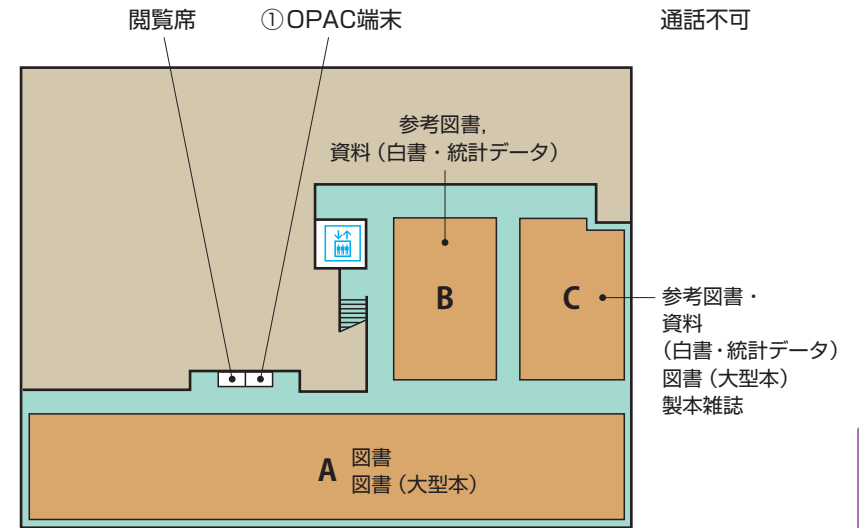
「PCサイトへ切替」
してください



フロア	施設・設備	配架資料
5F	閲覧室 OPAC端末 入退館ゲート (利用不可時間あり)	新着図書 語学検定 指定図書 資格試験 一般図書 就職 文庫/新書 展示
4F	閲覧室 OPAC端末 学生用プリンタ コインコピー機 グループスタディールーム (予約制)	参考図書 資料(白書・統計データ) 教員・公務員採用試験 新着雑誌 新聞 経済学部の紀要 展示
3F	メディアルームB (個人パソコン席) Bloomberg 端末	
2F	メディアルームA パソコン 学生用プリンタ PCロッカー (ノートPC貸出) 館内利用者共用パソコン (データベース端末) AV優先席 リフレッシュコーナー 図書館事務課	AV資料 展示
1F	図書館カウンター 入退館ゲート ラーニングcommons 学生用プリンタ パソコン OPAC端末 データベース端末	展示
B1F	ラーニングcommonsボックス席 (予約席あり)	
B1F	書庫 (手続き後入庫可) マイクロフィルムリーダープリンタ 教員・院生用コピー機 OPAC端末	製本雑誌 新着雑誌 マイクロフィルム
B2F	書庫 (手続き後入庫可) OPAC端末	図書 参考図書 資料(白書・統計データ) 製本雑誌



会話不可
 PC・電卓可
 通話不可



地下書庫の利用について

- 入庫資格：日本大学学生
 日本大学専任教職員
 経済学部非常勤教職員
 日本大学名誉教授・日本大学退職教職員
 ※上記以外の方は、図書館カウンターで資料を請求して利用してください。
- 入庫手続き：学生証・教職員証・利用カードを図書館カウンターに預けて入庫
 ※学部学生は、最初の入庫時に「地下書庫入庫ガイダンス」を受けてください。
 (閉館30分前で利用終了)

① OPAC端末

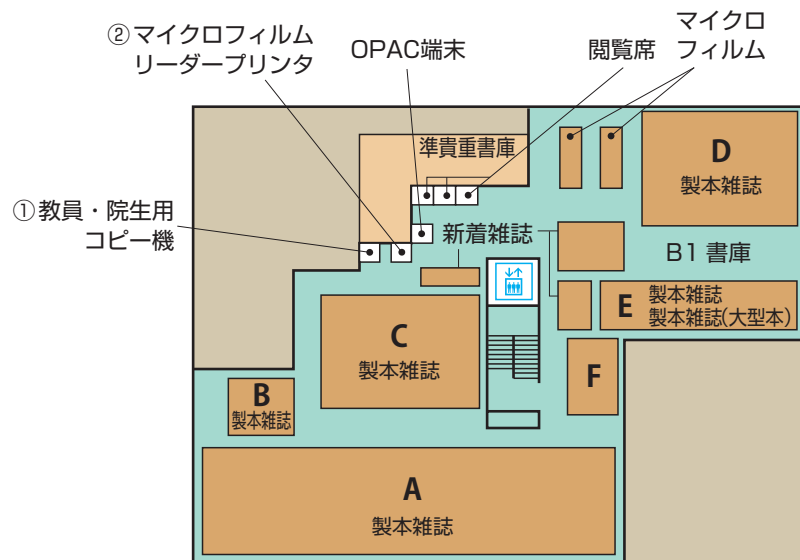
資料の所蔵情報等を検索する端末です。



B1F 書庫



会話不可
PC・電卓可
通話不可



地下書庫の利用について

- 入庫資格：日本大学学生
日本大学専任教職員
経済学部非常勤教職員
日本大学名誉教授・日本大学退職教職員
※上記以外の方は、図書館カウンターで資料を請求して利用してください。
- 入庫手続き：学生証・教職員証・利用カードを図書館カウンターに預けて入庫
※学部学生は、最初の入庫時に「地下書庫入庫ガイダンス」を受けてください。
(閉館30分前で利用終了)

① 教員・院生用コピー機

- 専任教員(経済学部・法学部)
図書館カウンターで手続きをして利用します。
- 経済学研究科大学院生
大学支給のコピーカードで利用します。
※上記以外の方は4Fのコピー機を利用してください。

② マイクロフィルムリーダープリンタ

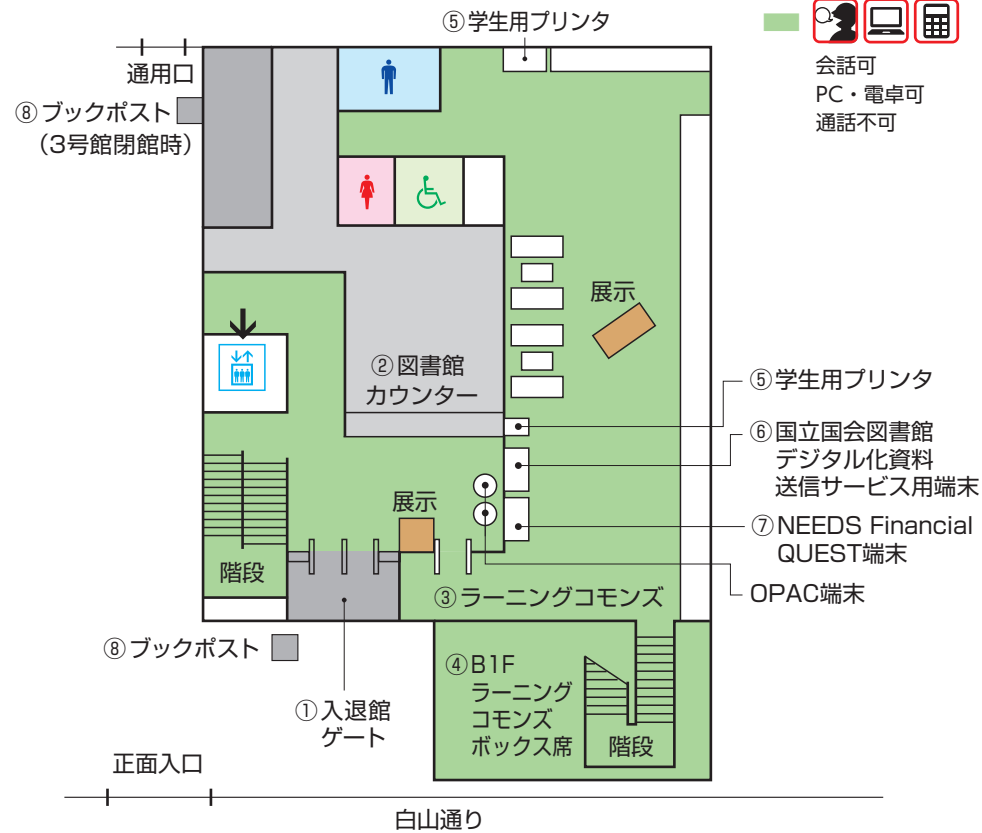
図書館カウンターで手続きをして利用します。



1F・B1F 図書館カウンター・ラーニングcommons



会話可
PC・電卓可
通話不可



①入退館ゲート 学生証・教職員証・利用カードで入館します。

②図書館カウンター
本の貸出、返却、施設利用、専用端末の利用、地下書庫の利用の手続きを行います。
レファレンスサービスでは、資料の探し方や施設の利用、図書館や資料についてのわからないことへの相談を受け付けています。

③ラーニングcommons
個人でもグループでも、さまざまな学習スタイルに対応した施設です。(パソコンは閉館30分前で利用終了)

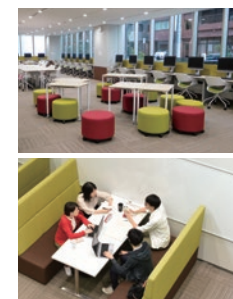
④ラーニングcommonsボックス席 ⇒予約はp.17 参照
ホワイトボード、モニターが設置され、グループ学習に利用できます。ウェブサイトの施設予約から予約する予約席は、日本大学の学生3～6名で利用できます。(閉館30分前で利用終了)

⑤学生用プリンタ
経済学部・経済学研究科の学生が使えるプリンタです。(閉館30分前で利用終了)

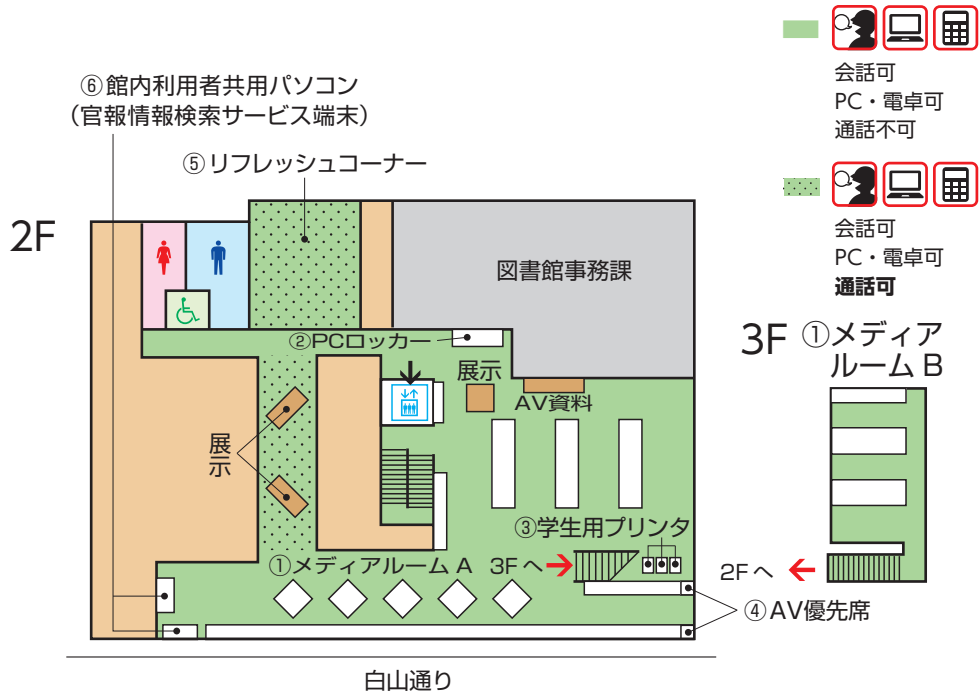
⑥国立国会図書館デジタル化資料送信サービス用端末
経済学部・経済学研究科の学生と教職員が利用できます。⇒4 デジタルコンテンツp.13 参照

⑦NEEDS Financial QUEST端末
経済学部・経済学研究科の学生と教職員が利用できます。⇒4 デジタルコンテンツp.12 参照

⑧ブックポスト 図書館の休・閉館中でも返却できます。(6:00～21:00)



2F・3F メディアルーム・リフレッシュコーナー



①メディアルーム

パソコン、Wi-Fiの環境が整っていて、会話ができるスペースです。講習会の会場として利用されることがあります。また、本の展示のスペースにもなっています。メディアルームB(3F)のパソコンの一部で、Bloomberg(経済・金融関連情報データベース)が利用できます。(閉館30分前で利用終了)

②PCロッカー

経済学部・経済学研究科の学生は、図書館内で利用できるノートパソコンを学生証で借りられます。(閉館30分前で利用終了)

③学生用プリンタ

経済学部・経済学研究科の学生が使えるプリンタです。(閉館30分前で利用終了)

④AV優先席

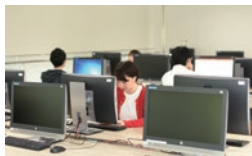
図書館所蔵のDVD・CD-ROMを利用するためのパソコン席です。(閉館30分前で利用終了)

⑤リフレッシュコーナー

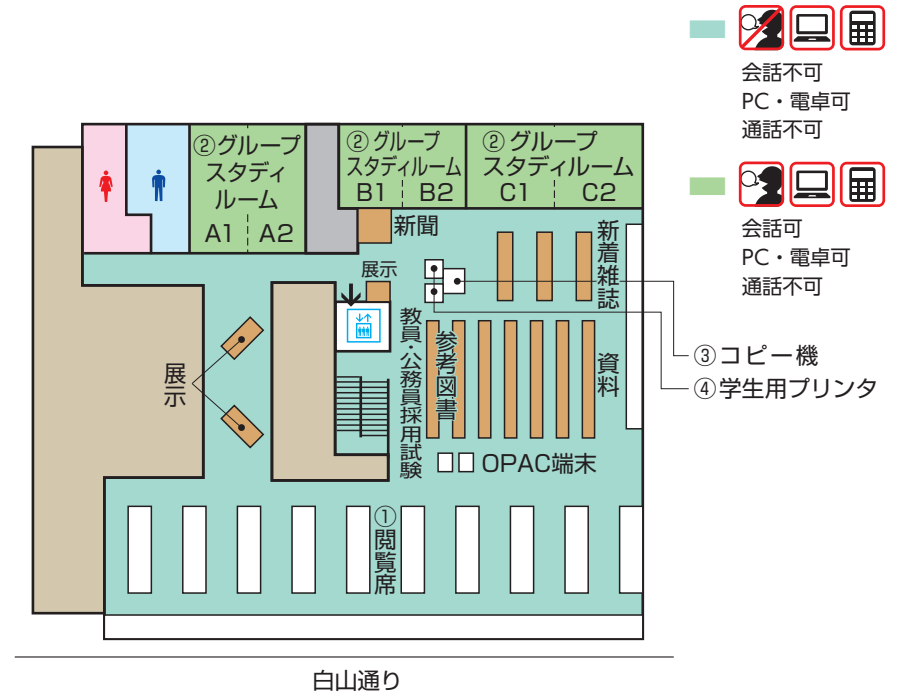
ソファ、ハイデスク、ハイチェアを備えて、休憩の場所として利用できます。図書館サークルの活動や、イベントの開催場所となっています。

⑥館内利用者共用パソコン(官報情報検索サービス端末)

カウンターで手続きをして利用する、すべての利用者が利用できるパソコンです。『官報情報検索サービス』は経済学部・経済学研究科所属の方が利用できます。⇒4デジタルコンテンツp.13 参照(閉館30分前で利用終了)



4F 閲覧席・グループスタディールーム



①閲覧席

私語厳禁、パソコンと電卓が使用できる個人学習席です。

②グループスタディールーム ⇒予約はp.17 参照

ホワイトボード、プロジェクタが設置された、グループ学習のための施設です。図書館ウェブサイトにて施設予約をして利用します。

利用資格：日本大学の学生

定員：A1(3～8名) A2(3～8名)

B1(3～6名) B2(3～6名)

C1(3～8名) C2(3～8名)

※6名以上で利用する場合は、1部屋を利用できます。(1部屋最大16名)

(閉館1時間前で利用終了)

③コピー機(有料)

図書館の所蔵資料を、著作権法の範囲内で複写するために利用できます。(閉館30分前で利用終了)

「複写機利用申込書」に記入して利用してください。

(閉館30分前で利用終了)

④学生用プリンタ

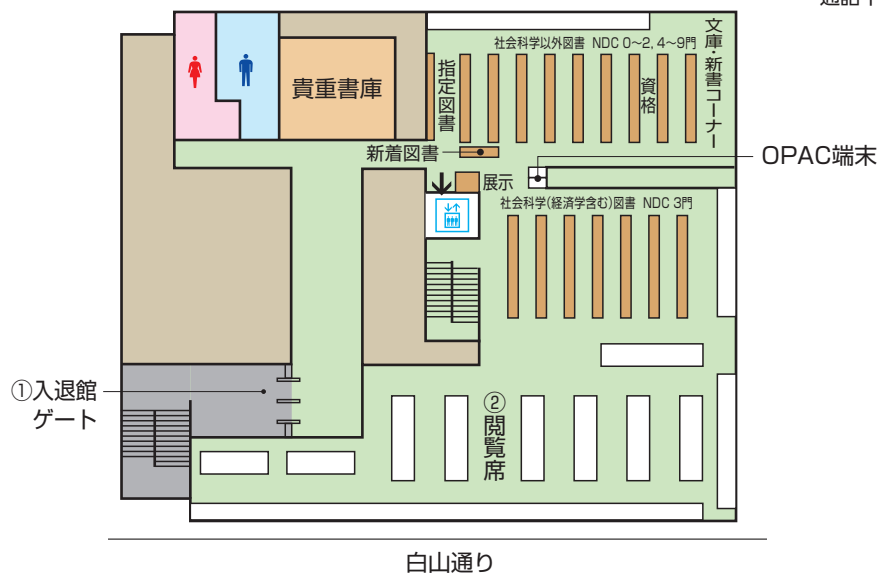
経済学部・経済学研究科の学生が使えるプリンタです。(閉館30分前で利用終了)



5F 閲覧席・入退館ゲート



会話不可
PC・電卓不可
通話不可



①入退館ゲート(利用できない時期や時間があります)

学生証・教職員証・利用カードで入館します。
閉館時間の30分前まで利用できます。

②閲覧席

会話不可、パソコンや電卓などキーボードがついた機器が使用できない個人学習席です。



6 レファレンスサービス

■利用時間 月～金 9:00～17:00

図書館の利用法・資料の検索方法・資料に関する質問等は、図書館カウンターへ相談してください。

7 相互利用サービス (他学部・他大学等の図書館の利用)

●経済学部・経済学研究科の方は、経済学部分館に所蔵のない資料は、資料の取り寄せ・複写の申し込みができます。

※相互利用に要する費用は利用者負担となります。

※相手館の利用条件に従っての利用となります。

相互利用



■日本大学他学部の図書館所蔵の資料

●館内閲覧は学生証・教職員証で利用できます。

●手続きをすれば、直接借りることができる場合があります。利用条件は各分館のウェブサイト等で確認してください。⇒p.29「日本大学図書館分館等一覧」を参照

●資料の取り寄せ・複写の申し込みは図書館ウェブサイトの「利用者サービス」からできます。「MyOPAC」にログインして申し込んでください。⇒p.8「利用者サービス」を参照

■他大学・他機関の図書館所蔵の資料

●「資料閲覧願」(紹介状)が必要な場合は、発行いたします。

※申込書は図書館ウェブサイトの「利用案内」相互利用 にあります。記入の上、図書館カウンターに提出してください。

●資料の取り寄せ・複写の申し込みは図書館ウェブサイトの「利用者サービス」からできます。「MyOPAC」にログインして申し込んでください。⇒p.8「利用者サービス」を参照

8 購入希望図書・推薦図書

■購入希望図書(経済学部・経済学研究科学生・専任職員)

図書館の蔵書に加えてほしいという資料がある場合は「購入希望図書申込書」に必要事項を記入して、図書館カウンターまで申し込んでください。

※他学部分館に所蔵のある図書は、7相互利用サービスを利用してください。

※申込書は、図書館ウェブサイトの「利用案内」購入希望図書・推薦図書 にあります。

購入希望図書
推薦図書



■推薦図書(経済学部専任教員・非常勤教員)

学生のために、図書館蔵書にしておくべき資料を推薦いただく場合は「推薦図書申込書」に必要事項を記入して、図書館事務課に提出してください。

※申込書は、図書館ウェブサイトの「利用案内」購入希望図書・推薦図書 にあります。

9 学生協働・イベント

●トークイベント、図書館活用相談会、映画上映会、読書会などのイベントと、おすすめ本などの展示を、学生や教員と連携し開催しています。また、学生が書店で本を選ぶ選書ツアーを定期的に行っています。イベントは、図書館ウェブサイトや図書館内の掲示等で告知しますので、ぜひ参加してください。

10 図書館ウェブサイト

https://www.eco.nihon-u.ac.jp/library/

図書館ウェブサイト



図書館ウェブサイトでは、利用案内、施設案内、開館日程、図書館からのお知らせ、イベントのお知らせが確認できます。蔵書検索、資料の予約、返却期限日の延長、文献複写・貸借の依頼、施設予約などのサービスや、電子ジャーナル等のデジタルコンテンツの利用ができます。

(パソコン版)



12 ニュース すべてのニュース一覧へ

2021/12/16 【重要】1月24日(月)から3月31日(木)の図書館の開館とサービスについて

2021/12/01 【展示】新着図書・教員推薦図書・教員指定図書・各賞受賞本を表示しています

13 経済学部分館

2022年03月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館 8:55-21:00
閉館 8:55-16:55
開館 8:55-18:00
閉館 開館時間未定
閉館

・天候等の理由による緊急の開館や閉館時間変更は、こちらのカレンダーでお知らせします。
・利用条件を変更して開館しています。来館前に必ずこちらをご確認ください。
・【重要】防災についてのお知らせとご協力をお願いします

→年間カレンダーを見る

5 写真で見る図書館ナビ

14 活動報告・図書館報『ライブラリー』

15 リンク集(他学部検索ほか)

図書館ナビ
利用案内
フロアマップ
図書館サークル・イベント
デジタルコンテンツ
おすすめ本

図書館
利用案内
フロアマップ
図書館サークル・イベント
デジタルコンテンツ
おすすめ本

OPAC 経済の本・雑誌
EDS もっと広く
MY OPAC ログイン
学認

日本大学経済学部
日本大学図書館経済学部分館

日本大学図書館経済学部分館
〒102-8280 東京都千代田区神田1-3-2
TEL 03-3210-2834
FAX 03-3210-2746
E-mail library@eco.nihon-u.ac.jp

図書館ナビ
利用案内
フロアマップ
図書館サークル・イベント
デジタルコンテンツ
おすすめ本

活動報告・図書館報『ライブラリー』
リンク集(他学部検索ほか)
サイトマップ
ホーム
日本語3357年57

- 1 OPAC：経済学部図書館資料を検索する検索窓
- 2 EDS：経済学部OPAC・他学部OPAC・デジタルコンテンツ等の情報資源をまとめて検索する検索窓
- 3 資料の検索・施設予約・貸出状況照会などができる個人用のページへのログイン画面
- 4 学認により、学外から利用できるデジタルコンテンツの利用方法
- 5 図書館の利用のポイント、施設・設備を写真で紹介しています。
- 6 図書館の特徴を紹介しています。
- 7 図書館の利用資格・利用条件、貸出・返却、資料の検索、施設予約などの各種サービスと、注意事項、よくある質問を紹介しています。
- 8 各フロアの施設・設備、資料の配架、利用条件を紹介しています。
- 9 図書館サークルの活動と、図書館でのイベントを紹介しています。
- 10 オンラインデータベース・電子ジャーナル・電子ブックのページへの入口です。
- 11 先生や図書館からのおすすめ本を紹介しています。
- 12 図書館からのお知らせです。随時更新されますので、確認してください。
- 13 閉館日や開館時間を掲載しています。また、臨時休館や開館時間変更・利用条件の変更等をお知らせいたします。
- 14 図書館の活動報告と、図書館報『ライブラリー』のページです。
- 15 他学部の図書館、国立国会図書館、政府統計の総合窓口などへの便利なリンク集です。

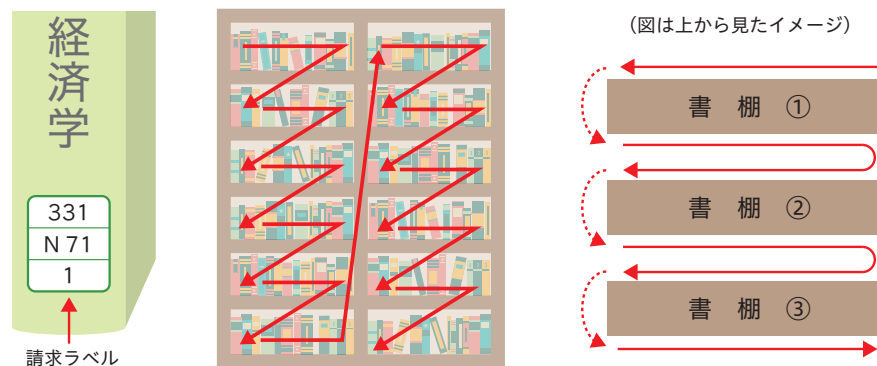
付録 NDC日本十進分類法

図書館に配架されている図書は、「日本十進分類法」にしたがって分類され背表紙に請求ラベルが付いています。図書を探す時は、下の分類法と図を参考にしてください。

0	総記 General works	図書館, 図書, 百科事典, 一般論文集, 逐次刊行物, 団体, ジャーナリズム, 叢書
1	哲学 Philosophy	哲学, 心理学, 倫理学, 宗教
2	歴史 History	歴史, 伝記, 地理
3	社会科学 Social Sciences	31 政治 / 32 法律 / 33 経済・335 企業, 経営・336 経営管理 / 34 財政 / 35 統計 / 36 社会 / 37 教育 / 38 風俗習慣, 民俗学, 民族学 / 39 国防, 軍事
4	自然科学 Natural Sciences	数学, 理学, 医学
5	技術 Technology	工学, 工業, 家政学
6	産業 Industry	61 農業 / 62 園芸 / 63 蚕糸業 / 64 畜産業, 獣医学 / 65 林業 / 66 水産業 / 67 商業 / 68 運輸, 交通 / 69 通信事業
7	芸術 The arts	美術, 音楽, 演劇, スポーツ, 諸芸, 娯楽
8	言語 Language	日本語, 中国語, 英語, ドイツ語等の諸言語
9	文学 Literature	日本文学, 中国文学, 英米文学等の諸文学

※詳しくは「日本十進分類法(新訂9版)」(配架場所: 4F参考図書 請求記号: 014.45 ⅡMo45 Ⅱ1~2)を参考にしてください。

図書は請求記号(請求ラベル)順に並んでいます。



日本大学図書館分館等一覧

※利用条件は各分館のウェブサイトで確認してください。

分館/校舎	住 所	電話番号
法 学 部	〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1	03-5275-8620
文 理 学 部	〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40	03-5317-8646
商 学 部	〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1	03-3749-6716
芸 術 学 部	〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1	03-5995-8336
国 際 関 係 学 部	〒411-8555 静岡県三島市文教町2-31-145	055-980-0806
三軒茶屋キャンパス 【危機管理学部・スポーツ科学部】	〒154-0002 東京都世田谷区下馬3-37-3	03-6453-1690
理 工 学 部 (駿河台)	〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14	03-3259-0639
	(船 橋)	〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1
生 産 工 学 部 (実 硯)	〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1	047-474-2265
	〒275-8576 千葉県習志野市新栄2-11-1	047-474-2837
工 学 部	〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1	024-956-8642
医 学 部	〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8132
歯 学 部	〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13	03-3219-8006
松 戸 歯 学 部	〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1	047-360-9265
生 物 資 源 科 学 部	〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866	0466-84-3851
薬 学 部	〒274-8555 千葉県船橋市習志野台7-7-1	047-465-3470